

CVIT 若手会員海外学会参加支援金：(別称) 札幌基金

海外渡航旅費助成 募集要項

1. 趣旨

近年、海外（特に欧米）を中心とする、インターベンション関連学会への日本からの参加者が減少しており、特に若い世代の参加機会の減少は顕著である。この傾向は CVIT の将来の情報発信力の低下にも繋がるのが危惧される。しかし、近年高騰する旅費の負担は大きく、若い CVIT 会員の参加には、本学会による支援が必要と考えられる。このような現状の改善を目的とし、この度 CVIT2024 学術集会における余剰金の一部を用いて支援金制度を設立した。この支援金より、渡航にかかる費用の一部を補助するための助成金を贈呈する。

2. 応募資格

応募時において以下の要件すべてに該当すること。

- ① 満 35 歳以下の CVIT 会員（正会員）であり、年会費を完納している
- ② CVIT 会員歴が 2 年以上である
- ③ 対象学会において、インターベンション関連の発表を行う
- ④ 同一会員への助成は最大 1 回とする

3. 対象学会

アメリカ：ACC、AHA、TCT、SCAI

ヨーロッパ：ESC、EuroPCR、London Valve

その他インターベンションに関係する学会に関しては都度検討を行う。

4. 助成金額

- ① 交通費：往復のエコノミークラスの航空運賃（国内乗継分も含む）、上限 400,000 円
 - ② 宿泊費：現地での宿泊、上限 4 泊、1 泊あたり上限 20,000 円
 - ③ 参加費など：①～③を含めて上限 400,000 円
- ※①②いずれも負担額が上限を下回る場合は、実費を支給する

5. 応募方法

以下の書類を PDF 形式で保存し、E メール添付にて CVIT 事務局 (info@cvit.jp) へ提出する。なお、応募書類は返却しない。

- ① 経歴、業績、E-mail、写真も含めた English CV
- ② 参加に向けた自己アピール（英文）
- ③ インターベンション関連のアブストラクト

6. 選考方法

年4回（2月、5月、8月、11月予定）選考を行う。

各選考時期に採択通知が出されている学会（開催前）を対象とし、CVIT 国際交流小委員会および学術委員会にて書類選考を行い、理事会において決定する。

毎年11月頃、翌年の対象学会開催時期を踏まえ、審査月の見直しを含めた検討を行う。

7. 募集人数

年間最大10名

8. 公募期間

年間を通じて受付を行う（選考時期および対象学会については都度アナウンスを行う）。

9. 採否通知

採否の結果は、選考後、開催までに応募者にメールで通知する。採択者の氏名・所属は CVIT ホームページにも掲載する。

10. 助成金受取方法

帰国後速やかに以下を CVIT 事務局へ提出する。

- ① 対象の交通費および宿泊費の領収書（自己負担額が確認できるもの）
- ② 発表日および発表内容が確認できるもの
- ③ 振込口座情報

11. 報告書

帰国後は指定の期日までに所定の参加報告書を提出する。

12. その他

- ① 自然災害等の不可抗力により、出発できない事が判明した際は、速やかに事務局に報告すること。
- ② 自然災害等の不可抗力により、帰国を余儀なくされた場合にはその旨を事務局へ報告すること。その場合の助成金の扱いについては、国際交流小委員会において審議し決定する。
- ③ 旅費助成は、支援金を全て使用した時点で終了とする。
- ④ 本支援金制度と別の助成との併用は可とする。ただし、併用を認めていない助成もあるため、採択された先生自身で確認の上使用すること。

お問い合わせ：

一般社団法人 日本心血管インターベンション治療学会 事務局

国際交流小委員会担当

E-mail：info@cvit.jp（メールでのお問い合わせにご協力ください）